

北海道交運事業協同組合さま サステナビリティ経営への取組み



北洋銀行 ソリューション部

北海道共創パートナーズ コンサルティング事業部

北海道交運事業協同組合様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。

設定されている目標について、輸送車両の入替におけるLPGハイブリット車両の導入、働きやすい職場の形成、利用者の利便性向上や会員の増加など、取り組みの成果は順調に推移しております。

また、すでに達成している目標については、対話をもとに新たな目標設定を行い、次年度に向けてさらなる推進をしていくことを確認しております。

これらの取り組みにより、今後もさらなるポジティブインパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とインパクトへの取組み



社会：ダイバーシティの推進とプロフェッショナルな人材の確保・育成

- 2024年度は、事務所内における女性休憩室や更衣室の拡張を行ったなど、職場環境を整えました。また、若手ドライバーの雇用に向けて、やりがいや自由な勤務形態など働きがいが伝わる採用活動を行いました。
- 労働安全面では、件数が多いバック時の事故防止に向け、点呼時の注意喚起、研修の実施に取り組みました。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

●	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	女性や若手ドライバーの積極的な採用によるダイバーシティの推進	女性ドライバーの人数	2026年度	200人	144人 (前年度比+3人)
		40歳未満のドライバーの増加人数	2029年度	250人	134人増加
	定期的な安全ドライバー研修の実施による安全・安心なサービスの追求	年間事故発生件数	毎年	0件	1,573件

環境：事業活動における環境負荷低減

- 2024年度は、燃費性能が高いLPGハイブリッド車両への入替を行いました。
- また、グループで排出しているCO2の算定を実施しました。
- 今年度以降も、燃費性能が高い車両への入替を継続し、CO2排出量の削減を進めてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

●	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	環境配慮型車両(燃費性能が高いLPGハイブリッド車両)の導入	環境配慮型車両への切替台数	2029年度	513台	342台
		組合企業全体のCO2排出量可視化	2025年度	可視化実施	2025/3月期 436,746t-CO2
	事業活動を通じたCO2排出量の削減	組合企業全体のCO2排出量削減	2029年度	20%	-



経済：利便性の高い移動手段の提供による地域課題解決への貢献

- 2024年度は、サイネージや車両内の広告を強化することで、輸送人員やHK65俱乐部会員の増加につながりました。
- また、利便性の向上を目的として、IP無線の導入に向けた準備をすすめたことで、本年9月に導入をしております。
- 今年度も、IP無線導入で可能となるアプリでの自動配車など、お客様の利便性が高まるサービス推進を継続しつつ、当社HPの改定による周知をしてまいります。



【インパクトに基づく取組内容とKPI】

●	取組内容	KPI	目標		実績
			達成時期	数値等	
●	タクシー稼働台数増加による地域交通サービスの提供拡大	グループ全体の稼働台数	2029年度	稼働台数 431,000 台 年間輸送人員 14,200,000 人	稼働台数 399,675台 輸送人員 12,905,067人
		高齢者向けサービス利用者の獲得とIP無線導入を通じた配車効率の向上による交通弱者のアクセス確保及びユニバーサルドライバー研修の受講促進によるサービスの向上	HK65俱乐部の会員数	2026年度 10,000人増加	42,853人 (前年比+15,336人)
	IP無線の導入拠点数	2026年度	全拠点 (東京を除く)	2025年9月に東京を除く全拠点にIP無線導入済	
	ユニバーサルドライバー研修の受講者数	2029年度	累計600人	累計832人	

